

【報道関係各位】

2025 年 12 月 1 日
株式会社ベネッセコーポレーション
広報部

日本郵便×こどもちゃれんじ 冬のお手紙キャンペーン【1/31 まで受付】 しまじろうへのお手紙で知育絵本を抽選でプレゼント

「子どもに手紙を出す体験をさせたい」保護者 88%、一方、直近 1 年間の体験率は 23%

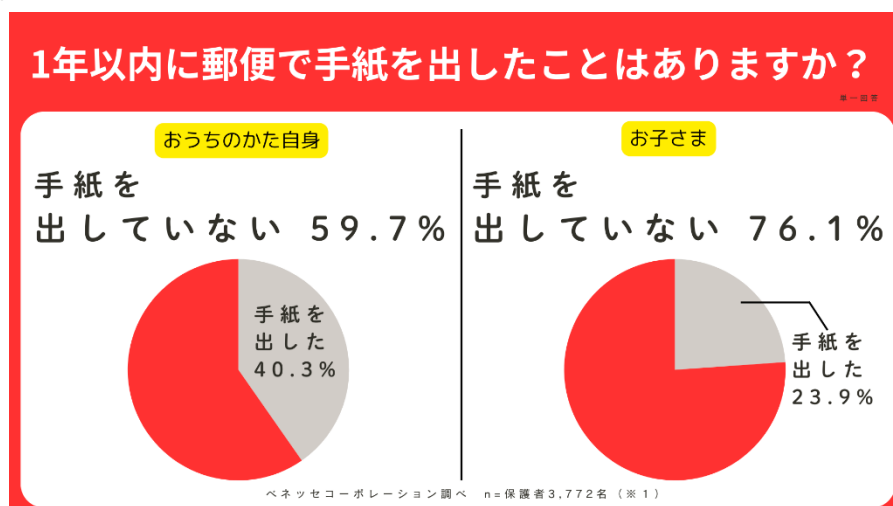
株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬大輔）が提供する幼児の教育・成長支援ブランド「こどもちゃれんじ」と、日本郵便株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小池信也）は、子どもたちが手紙を出す体験を通じて気持ちを伝えるきっかけを作り、コミュニケーション能力を向上させることを目的とした「日本郵便×こどもちゃれんじ 冬のお手紙キャンペーン」としまじろう園訪問イベントを実施します。

本キャンペーンでは、子どもたちがしまじろうにお手紙を出すと、抽選でしまじろうの知育絵本セットがもらえる企画となっています。

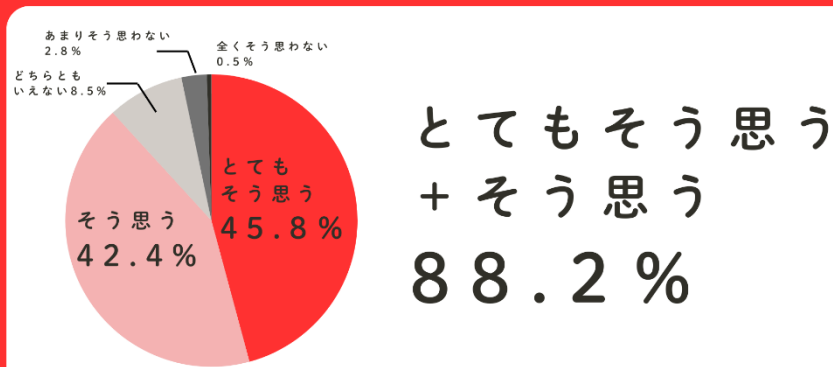


【取り組みの背景】

未就学児がいる保護者にアンケートを実施したところ「直近 1 年間でお子さまが手紙を出したことがある」と回答されたのは 23%、保護者自身も手紙を出したことがあると回答された方は 40%にとどまっています。一方で「子どもに手紙を出す体験をさせたい」と考える保護者は 88%もいることがわかりました。



手紙を郵便で出す経験をお子さまにさせたいですか？



ベネッセコーポレーション調べ n=保護者3,772名(※1)

手紙を出す体験をさせたい理由としては以下があがっています。

「実際に手に取れる手紙を通じて、伝えあう喜びを感じてほしい」・・・72.5%

「デジタルでは体験できない郵便の社会的仕組みを理解してほしい」・・・56.5%

「文字の読み書きを学ぶ良い機会になる」・・・50.4%

これらのアンケート結果を踏まえ、子どもたちに手紙を出す楽しさを感じてもらおうとキャンペーンを実施することとなりました。「こどもちゃれんじ」と日本郵便は、本キャンペーンを通じて、家庭や教育現場での「お手紙を通して気持ちを伝える体験」を促進し、デジタル時代においても温かみのあるコミュニケーションの重要性を伝えていきます。

※1) 【調査対象】<こどもちゃれんじ>メルマガ会員登録者(会員、非会員、元会員を含む)、【調査期間】2025年8月26日～9月10日、【方法】インターネット調査、【回答者数】3,772名

【キャンペーン詳細】

しまじろうにお手紙(はがき)を出す抽選で30名様に

「しまじろうの知育えほん こうさく&めいろセット」をプレゼントします。

応募方法：以下の住所にしまじろうへの手紙(はがき)をご送付ください。

住所：〒700-8687 岡山中央郵便局 私書箱154号

(株)ベネッセコーポレーション「しまじろうへのおてがみ」係

応募資格：年齢、「こどもちゃれんじ」会員/非会員に関わらずどなたでも参加できます。

受付期間：2026年1月31日必着分まで

URL：<https://kocha.benesse.ne.jp/kodomo/cp/otegami/>

また、「こどもちゃれんじ」ほっぷ・すてっぷ・じゃんが講座を受講されている方には12月号ではがきをお届けします。



【しまじろう園訪問イベントについて】

さらに幼稚園・保育園を対象に、郵便の仕組みや文化を楽しく学べるしまじろうの訪問イベントを実施します。
デジタル化が進む中でも、温かみのあるコミュニケーションの大切さを伝えることを目的としています。

実施日：2025 年 12 月 11 日（木）

実施園数：東京都、神奈川県 2 園

日本郵便の「お手紙ごっこ遊び」キットを使い、しまじろうと一緒にクイズやごっこ遊びを楽しみながら、手紙を送るために必要な郵便の仕組みを学べます。このイベントにより、未来を担う子どもたちに、郵便の魅力とその社会的意義を楽しく理解してもらい、心温まる交流のきっかけとなることを願っています。

■「こどもちゃれんじ」について <https://shimajiro.benesse.ne.jp/>

1988 年に開講した「こどもちゃれんじ」は、育ちに合った遊び・学びで、おうちの方をサポートし、子どもの可能性を広げる商品・サービスを提供し続けています。ブランドキャラクター「しまじろう」と一緒に豊かな体験を通して未来を切り開く力を育む 0～6 歳向け教材のほか、英語教材、テレビ番組、コンサートなどの成長を支援する商品・サービスを展開しています。